

大川電機製作所、福島市大笹生に新工場の建設を決定 ～福島市と立地基本協定を締結、 2032 年度に全社売上高 100 億円達成に向け生産体制を強化～

アルコニックスグループの株式会社大川電機製作所(本社:東京都世田谷区、代表取締役:小池 進、以下 大川電機製作所)は福島工場、上名倉工場に続き 3 拠点目となる「大笹生(おおざそう)工場」を福島市内に建設することを決定いたしました。また、工場用地取得にあたり、福島県福島市(市長:馬場 雄基)と2026年 8 月 5 日(水)に「立地基本協定」を締結しました。



左から、鈴木 匠(アルコニックス 取締役専務執行役員 CSO)、
小池 進(大川電機製作所 代表取締役社長)、馬場 雄基(福島市長)

■「大笹生工場」建設の背景

2026 年に創業 75 周年を迎える大川電機製作所は、1989 年の福島工場建設以来、35 年以上にわたり福島市内で事業を展開してきました。このたびの「大笹生工場」の建設により、大川電機製作所の主力事業である航空宇宙 及び 半導体製造装置等の精密金属加工部品の生産能力を現状の 2 倍以上に引き上げることが可能になります。

また、工場建設に伴い、操業開始時に新たに 20 名を採用する予定です。

なお、大笹生工場は東北中央自動車道「福島大笹生 IC」に直結する「第2期福島おおざそうインター工業団地」に立地し、優れた交通アクセスと産業集積環境を活かした事業展開が期待できます。

このような取組みを通じて、福島市の製造業振興と地域の雇用創出に貢献すると共に、アルコニックスグループが掲げる「長期経営計画2030」※の数値目標である経常利益 150 億円の達成に貢献していきます。

※長期経営計画2030:https://www.alconix.com/assets/docs/ir/long-term_management_plan2030_final1.0.pdf?utm_source=tvtokyo_plus&utm_medium=article&utm_campaign=entry-9660

■新工場概要

工場名	大笹生工場
建設予定地	第 2 期福島おおぞうインター工業団地 H 区画 (福島市大笹生字館ノ内)
施設用途	航空宇宙 及び 半導体製造装置等の精密金属加工部品の 生産
敷地面積	34,011.63㎡
投資額	約 75 億円(土地取得費含む)
操業時期	2028 年度下期予定



【株式会社大川電機製作所】<https://www.odsinc.co.jp/>

代表者 : 代表取締役社長 小池 進
 本社 : 〒154-0015 東京都世田谷区桜新町 2-11-20
 福島工場 : 〒960-2153 福島県福島市庄野字石塚 1-1
 上名倉工場 : 〒960-2102 福島県福島市荒井北 2-5-10
 事業内容 : アルミ、ステンレス、銅、チタン、他難削材の金属加工(切削・旋削)、放電加工、精密洗浄並びに組み立て。

【アルコニックスグループについて】

パーパス《グループの存在意義》: どこかにいる、だれかの未来のために
 ビジョン《グループのありたい姿》: ヒトをつなぐ、モノをつなぐ、技術をつなぐ

アルコニックスグループは「夢みた未来を描く」をコーポレートスローガンとして掲げ、「卸売・流通」機能を担う商社流通セグメントと、「加工・製造」機能を担う製造セグメントからなる、アルミや銅、レアアース等のモノづくりに欠かせない非鉄金属をワンストップで提供する「総合ソリューションプロバイダー」企業です。次世代を見据えた事業展開により、国内の製造業において持続可能なビジネスモデルを生み出し、競争力向上を目指していきます。

統合報告書2025: https://www.alconix.com/assets/docs/ir/integrated_report_ja.pdf

【アルコニックス株式会社】(東証プライム:3036) <https://www.alconix.com/>

代表者 : 代表取締役 社長執行役員 CEO 手代木 洋
 所在地 : 〒100-6112 東京都千代田区永田町二丁目 11 番 1 号 山王パークタワー12 階
 事業内容 : 非鉄金属及びレアメタル、レアアース等の製品並びに原材料等の輸出、輸入及び国内販売